

スマートフォン紛失に備えた対策

2013.12.6 情報科学単位

スマートフォンには、紛失や盗難時に遠隔でデータを削除したり端末をロックできる機能が備わっています。万が一のために設定しておく事をお勧めします。

Android – Android デバイスマネージャー

Android 端末は Google アカウントを設定して使います。Google アカウントではカレンダーやメール(Gmail)など様々なクラウドサービスが提供されますが、その中の Android デバイスマネージャーというサービスで、ホームページ

Android デバイスマネージャー <https://www.google.com/android/devicemanager>

から端末の所在を確認したり、音を出したり、ロックしたり、データ消去(初期化)したりできます。この機能を使うには、端末に以下の設定をしておく必要があります。

1. 「Google 設定」というアプリを起動して、[Android デバイスマネージャー]の[リモートでこの端末を探す]と[リモートでのロックと出荷時設定へのリセットを許可]にチェックを入れます。
2. 上手くいかない場合は、Android 端末に Google アカウントを設定して下さい。[メニュー](または端末設定)→[アカウント]でアカウントの確認や設定ができます。アカウントがない場合は、設定に先立って google のホームページ <https://www.google.co.jp/>でアカウントを作して下さい。

設定は以上です。端末の画面を消してから、Android デバイスマネージャーのホームページ (<https://www.google.com/android/devicemanager>)に Google アカウントでログインして、端末に音をださせて、うまく設定できたかどうか確認してください。

iPhone – iPhone を探す

iPhone は Apple ID を設定して使います。Apple ID では様々なクラウドサービスが提供されますが、その中の「iPhone を探す」というサービスで、iCloud ホームページ

<https://www.icloud.com/>

から端末の所在を確認したり、音を鳴らしたり、ロックしたり、データ消去(初期化)したりできます。この機能を使うには、端末に以下の設定をしておく必要があります。

1. ホーム画面で「設定」をタップしてから、「iCloud」をタップします。サインインを要求される場合は、Apple ID を入力します。Apple ID がない場合は「無料の Apple ID を作成」をタップして、画面の指示に従って設定します。
2. 「iPhone を探す」(または「iPad を探す」または「iPod を探す」) をタップしてオンにし、確認を求められたら「許可」をタップします。

設定は以上です。端末の画面を消してから、iCloud ホームページ (<https://www.icloud.com/>)にサインインして、端末に「サウンド再生」させて、うまく設定できたかどうか確認してください。